

大分県議会議員 木田昇(きたのぼる) の半生を
マンガでご紹介します！
今回は、誕生から初当選までの「第1話 立志編」です。



大分大学
経済学部合格

やったあー！

高校の卒業式
先輩から花束をもらおう

のちの妻になりました

1986年4月
大分大学経済学部入学

勉学以外にも
家庭教師や
兵庫県の製鉄所で
住み込みの
アルバイトも経験

アルバイト代で
念願の中古
中型バイク購入♪

瀬戸大橋を
渡って
四国一周だ！

第二外国語は中国語
中国のシルクロードへ
大学時代の旅は
一番の思い出に！

卒業論文は「消費税」
大学4年生の時に
消費税がスタート
もって深掘りして
書いておけばと
今になって思う

消費税

大学卒業…
迷いに迷って
就職は
一旦見送ろう

1990年(平成2年)
竹田へ帰郷

岡城からの景色は
いいなあ

同年7月
2回目の竹田大水害

自宅も浸水
もやし工場は
壊滅的！

この災害で
父は家業を諦める

ザーザー

竹田市臨時職員として
災害復旧に従事

公務員の仕事に
やり甲斐を
感じるなあ！

1991年4月
大分市役所に入職
観光PR・農業振興・
IT政策に従事

竹田市役所で
パソコンの知識を
先輩や同僚から
得たのが
役立った！

システム
開発で
何度も徹夜

大分市の
観光PRの為なら！

サルの着ぐるみ

うっきききき

農村の
下水道整備を
どうにかして
もらえんかのう

農家の人の声に
耳をかたむけ！

詳しく
聞かせて
ください！

大分市役所入職2年後結婚

励ましてくれた
高校恩師が仲人です

28歳の時に
大分市職員労働組合の
青年部長を務める
組合活動を通じて
行政施策・社会情勢に
問題意識を持つ

労働組合の
執行委員長を
2期務め終えて

これで一息
つけるなあ…

そのころ
「地方消滅」という本を
読んでいて…

人口減少や少子高齢化に
危機感を抱いていた

やってみよう
立候補してみるよ！

木田昇
木田昇を
お願ひします！

木田 木田のぼる

県議会議員
選挙へ出て
くれませんか！

え？

組合の後輩

子ども達が笑顔で
暮らせる
大分にしたい！！

キャリアアップ

23年半勤めた
公務員をやめて
立候補を決意！

選挙!?

2015年4月
大分県議会議員選挙に
47歳で初当選

木田昇
県民の
皆さまの為に
頑張ります！